

札幌開発建設部長 北村 匡様

札幌駅前通りに侵略的外来生物として日本全国を始め世界中で問題となっているニセアカシアを街路樹として100本植える計画の撤回を求める署名

2011年春に生物多様性を損なう侵略的外来生物として要注意種に指定されているニセアカシアを札幌駅前通りに100本植える計画（うち80本は札幌市、20本は札幌開発建設部が担当）が進められています。

ニセアカシアは北米原産の広葉樹ですが繁殖力が大変強く、日本全国の河川敷や森林で繁茂しているとして問題となっています。海外においても侵略的外来生物として駆除の対象とみなされています。従来ニセアカシアがなかった地域での繁茂が問題となり北米でも駆除が行われているほどです。

札幌でもニセアカシアの街路樹から落ちた種は除雪によって雪堆積場に運ばれ、雪解けとともに河川に流れこみ河川敷での盛大な繁殖を引き起こしている可能性があります。蝶などの昆虫の中には特定の植物の葉しか食べないものがあります。ニセアカシアによって在来種の植物が減少すれば、そういった昆虫は生息できません。仮にある種の昆虫が絶滅すれば、それを捕食している生物も生息できなくなります。ニセアカシアは札幌の固有の風物詩とはいえず観光資源としての価値も認められません。新たに植樹をすれば札幌市民の環境意識の後進性を世界に宣言することにもなりかねません。緑の保全等環境問題に取り組む市民団体や研究者が、樹種の変更を求める申し入れを行いました。札幌市は計画を進める姿勢を崩していません。

いまニセアカシアを植えることは、環境首都・札幌宣言を行った札幌市にふさわしくない選択です。計画の撤回ならびに、札幌の在来種を街路樹として採用するように強く求めます。

氏名	住所

取り扱い団体

集約先 〒001-0901 札幌市北区新琴似 1-2-3-24
問合せ ☎011-765-6404
担当 中村 智子

ご署名いただいた個人情報には目的以外には使用いたしません。一次集約 2010年11月10日